

# 『時事直言』 No.1292 2018年12月6日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>  
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>  
FAX：03-3956-1313



時事評論家 増田俊男

## 株価暴落にも裏(真実)がある。

最近のニッケイの動きを見ると、11月21日21,507円、12月3日22,574円、10日の取引日で1,067円上げている。

この上げは12月1日の米中首脳会談は米中貿易戦争緩和と解した間違いの結果で、気が付いたらトランプの対中要求を90日間猶予しただけで、要求内容は中国が受け入れる可能性のない条件がほとんどだから、緩和どころか90日以内により熾烈な貿易戦争が起きるのが本当のところ。

私が12月3日の上げは「2日天下」と言った通り3日から650円以上下げ4日の終わりは21,919円だった。

さらに本日6日は中国の情報機器メーカーのファーウェイのCEOがアメリカの要請でバンクーバーで逮捕されたことからザラ場で500円以上下げ、一気に円高になった。

「こー一番！」と「増田俊男の目からウロコのインターネット・セミナー」で4日から今日までの下げは「2日天下」と述べた。

「米朝首脳会談」で中国南シナ、東シナ軍事進攻不問、対ファーウェイ(中国の情報通信機器メーカー)、対ZTE制裁強化、対イラン徹底的制裁、カタールのOPEC脱退、カシゴ暗殺、朝鮮半島非核化米朝協議中の北朝鮮核開発疑惑、安倍内閣次期防衛計画(GDP比2%・10兆円)とステルスF-35購入500億円、、、等々はトランプはわかっているが背後のポリシーメーカーの本音からすれば「一本の線につながっている」。

戦後の「リベラル世界秩序」が今崩壊し、次なる「芝居」が求められている。

21世紀劇場でトランプの芝居を監督するキッシンジャー、台本を書くCFR(外交問題評議会)、劇場の資金担当シェルドン・アデルソン(イスラエル右派黒幕・カジノ王)、そして観客(世界の国民)の前で繰り広げられる世紀の芝居は何を狙っているのか。

すべての真実を知るのは「小冊子」Vol.103の読者だけである。

### 増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

#### 1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4～6回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com)) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。